

折り返し地点

横浜市会議員 伏見ゆきえ

市会議員になって早いもので任期が折り返しを迎えた。この間、様々な経験を致しました。

就任当初は議会で質問の場に立つことを例に挙げて、これを活かし「誰にでも優しく潔にまとまりよく質問ができる自らの未熟さを痛感することも多々あります。

運び、地域の方々から上がる声に耳を傾け、多くのことを学び経験を重ねてきた

平成29年度予算

29年度予算特別委員会で、

この3月に開かれた平成

金沢区と戸塚区を結ぶ「横浜環状南線」の戸塚インターチェンジの整備と他の政令指定都市と比較しても、最も整備率が低い横浜市の

子育て問題や子どもの貧困問題など、子どもにまつわる問題は次々と上がっています。今年度の予算には

組織込まれていませんが、区内に2か所目の子育て支援拠点が、これから新設される予定です。子育て世代に優しい街づくりがまた一歩進み、私も注目しています。

都市計画道路整備について、地元にある環状3号線を含め一日も早く進捗を進めよう要望致しました。

また昨夏に川上地区連合会が友好協定を結ぶ北海道下川町での視察で感じた



自民党戸塚区連合支部女性局次長
伏見ゆきえ
1968年2月24日、川崎で誕生 2歳で横浜へ私立橘女子高等学校卒業、歯科医院に勤務、東京中央ヤクルト販売専門ヤクルトレディーに、歯科医院に勤務、2015年横浜市会議員初当選
連絡事務所 戸塚区上倉田町389の102 ☎045・443・5757 ☎045・443・5671 <http://fushimiyukie.com/>

健康な森の維持に必要なことは、横浜市のような大都市で積極的に木材を利用しなければならない」といふことを担当局に理解を促し、公共建築物整備において木造利用を促進するよう取り組んでまいります。

提言しました。※質問した内容などは市会ホームページでご覧いただけます。

最も整備率が低い横浜市の都市計画道路整備について、地元にある環状3号線を含め一日も早く進捗を進めよう要望致しました。

また昨夏に川上地区連合会が友好協定を結ぶ北海道下川町での視察で感じた

に優しい街づくりがまた一步進み、私も注目しています。